

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年1月10日(金)
クラス名(年齢)	ひよこ 組(0歳児)
年間テーマ	音の探究活動

## 1、活動テーマ

<テーマ>

- ・自然の音を聴いてみよう

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

- ・戸外で霜柱を見つけ興味を持ち、踏んでみたり触るようになった。踏んだ時にする「ざくっ」という音を保育者の言葉かけにより聞くようになった。

## 2、活動スケジュール

- ・園庭で霜柱を見つけ、踏んだり触れる。

## 3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)



- ・予め霜柱ができやすい場所や、溶けにくい場所を見付けておき、踏んだ時に音が聞こえたり感触が子どもでもわかるのか確認しておく。

## 4、探究活動の実践

<活動内容>

- ・霜柱を子ども達と一緒に見つけ、「霜柱あったね」「触ってみようか」等言葉を掛け興味を持てるようにする。
- ・保育者も踏んでみて「ザクザクするね」等言葉をかけたり子どもが踏んだり触る様子を見守る。
- ・できるだけ時間を取り、満足するまで霜柱に触れる時間を作る。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は怖がり踏もうとしなかったが、保育者が霜柱を踏んで「ザクザクするよ」「冷たいよ」等言葉を掛けると興味を持ち踏んでみようとする。</li> <li>・踏んだ感触が分かり何度も足をあげて踏むことを楽しむ。</li> <li>・霜柱を踏んだ時に「ザクザクするね」「バリ、バリバリ…」等言葉を掛けられ音がすることに気がつく子もいる。</li> <li>・慣れると自分から霜柱を踏みに行き感触や音を出して楽しむ。</li> </ul>	  

## 5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・11月は川の流れる音、12月は落ち葉を踏む音と、自然の音に触れてきた。1月は戸外に出た時に霜柱を見つけ興味を持つ子が多かったので霜柱を取り入れてみた。戸外の自然物は室内で行う活動よりも子どもが自由に動く事のできる活動なので、子ども達の発見もより大きいのだと感じられた。0歳児なりの季節に合った自然の音をこれからもしていきたい。